

この本で勉強をするみなさんへ

3年生・4年生の社会科は、わたしたちが^す住んでいる柳津町のくらしを中心に^{がくしゅう}学習します。でも、社会科の教科書には柳津町についてはのっていません。そこで柳津町について^{がくしゅう}学習ができるようにと、この本が^まつくれました。

この本には柳津町のことについて^{がくしゅう}学習をするために^{りよう}利用できる、写真やグラフなどの^{しりょう}資料がのっています。

この本を使って、

「柳津町はどんな町なのか？」

「柳津町の人びとはどんなくらしをしているのだろうか？」

「柳津町の人びとは健康で安全なくらしをするためにどのようにしているのだろうか？」

「柳津町の人びどのくらしをよくするためにどのような計画が立てられているのだろうか？」
などと、^{かんさつ}観察や聞きとりをしながら、わたしたちの^{きょうど}郷土「柳津町」のことをよく知ってほしいと思います。

そして、やがて、柳津町に住んでも柳津町をはなれても、柳津町を^{あい}愛し、柳津町を^{わす}忘れない、そのような人になってくれることを願っています。

^{がくしゅう}学習のてびき

〈写真のよみ方〉

- よく目につくものをノートしよう。
(大きな山、川、たてもの、数の多いもの)
- 自分が住んでいるところとちがうものをさがしましょう。
(自然のようす、たてもの、人の着ているもの)
- どうしてそうなのか、写真の様子になったわけを考えましょう。

〈地図のよみ方〉

- 大切なところをたしかめましょう。
 - だい
 - 北の方がく
 - 地図の上での道のり
 - つかわれている記号
- 町のどこかをたしかめましょう。
- 地図から、本当のようすなどをそうぞうして考えてみましょう。
- 写真とくらべながら読みましょう。
(地図は「みる」のではなく「よむ」といいます。)

〈表・グラフのよみ方〉

- だいをたしかめましょう。
- たてじく、よこじくが何を表しているのかをたしかめ、単位をしらべましょう。
- いつ、どこで作った表やグラフかをたしかめましょう。
- ふえているか、へっているかをたしかめて、わけも考えてみましょう。